Panasonic

蛍光灯ダウンライト

取扱説明書

保管用

（軒下用）

NFT52709-RTK

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

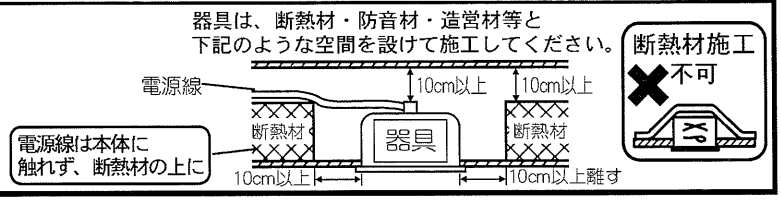
施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠危険

●断熱材、防音材をかぶせて使用しない。
火災の原因となります。

・住宅の断熱施工天井には、使用できません。



⚠警告

●施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。

●この器具は軒下用です。雨のかからない屋根部分の軒下用としてご使用ください。
また、浴室などの湿気の多い場所で使用しない。
火災・感電の原因となります

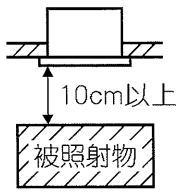
●天井埋込専用ですので、壁取付けや天井直付け及び傾斜天井への取け付けはしない。
造営材の変色・火災・落下の原因となります。

●表示された電源電圧AC100～242V(定格電圧±6%)・周波数50/60Hzで使用する。
指定以外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。

●接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行う。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

●器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。
火災・感電・落下の原因となります。

●器具と被照射物は10cm以上離す。
被照射物の火災・変色の原因となります。



●本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

⚠注意

●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。
火災・感電・落下・サビの原因となります。

●周囲温度は、5～35℃で使用する。
指定以外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。

●取付け面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取け付ける。
サビや変色の原因となります。

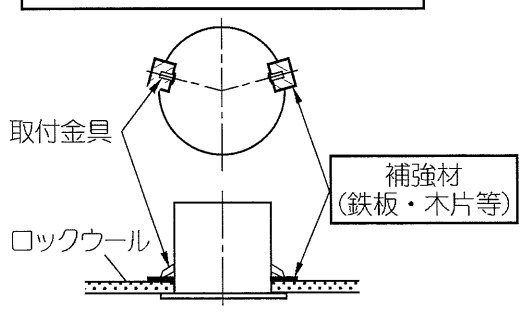
●インバータライコン（調光器）との併用はできない。
故障の原因となります。

●器具の取り付け部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト等の設備に触れない様に施工する。
火災の原因となります。

●ロックウール等のやわらかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取け付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板・木片等）を入れる。
補強材なしの場合、光モレ・落下の原因となります。

●周囲温度や風により明るさが変化します。天井裏に換気による強い対流が発生する環境ではご使用できません。
ランプが冷却されることにより、極端に照度が低下します。

やわらかい天井に取り付ける場合

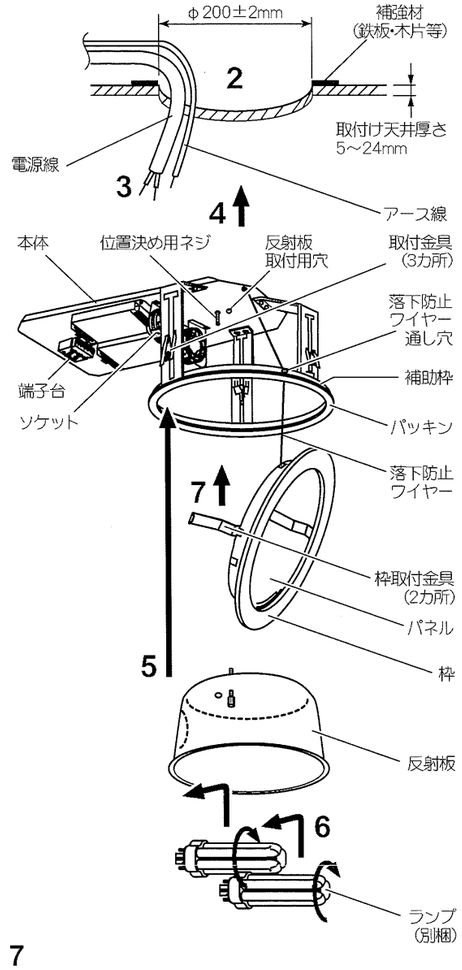


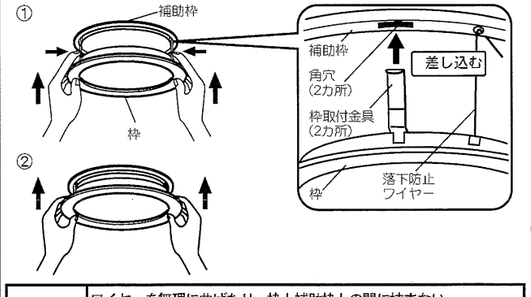
取説NO.NFT52709-TA7

各部のなまえと取付けかた

⚠警告	器具は必ず本体と枠を持って、取り扱う。落下防止ワイヤーの破損・切断による落下の原因となります。

ロックウール等のやわらかい天井及び珪酸カルシウム板の天井に取付ける場合は、必ず取付金具と天井の間に補強材（鉄板・木片等）を入れてください。
補強材なしの場合、光モレ・落下の原因となります。





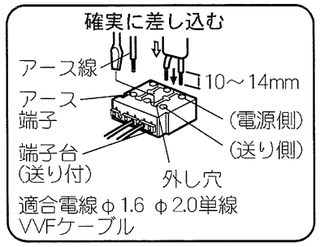
⚠警告	ワイヤーを無理に曲げたり、枠と補助枠との間に挟まない。落下防止ワイヤーの破損・切断による落下の原因となります。

⚠注意	枠取付金具に無理な力を加えない。枠取付金具の変形により枠が落下する恐れがあります。

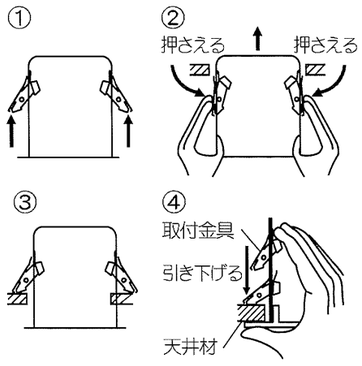
1 取付け前の確認
- 器具質量（約2.1kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 取付け前に、☞ 左図の状態に器具を分離してください。
（枠は右図の「枠を外す方法」を参照し、外してください）
不備があると落下の原因となります。

2 天井にφ200±2mmの埋込穴をあける

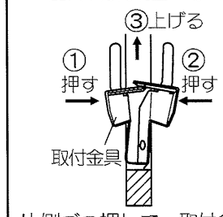
3 電源線を端子台に接続する
- 電源線、アース線を端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 端子台の容量は15Aです。
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



4 本体を取付ける
- パッキンがあることを確認する。
①取付金具（3カ所）を本体上部にとどめておく
②取付金具（3カ所）を内側に押さえながら天井に挿入する
③仮止め状態とする
④取付金具（3カ所）を引き下げて、本体を確実に固定する
不備があると落下の原因となります。

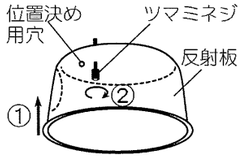


外す方法
（器具の方向調整の場合）



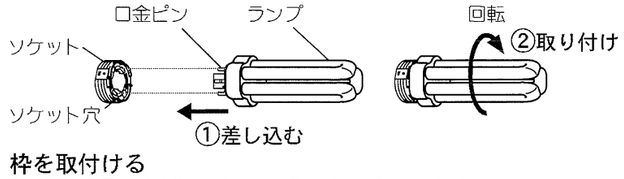
片側づつ押して、取付金具（2カ所）を外してください。外れる時は、カチッと音がします。

5 反射板を取付ける
①反射板の位置決め用穴を、本体の位置決め用ネジに合わせる
②ツマミネジを右にまわして確実に締める
不備があると落下の原因となります。



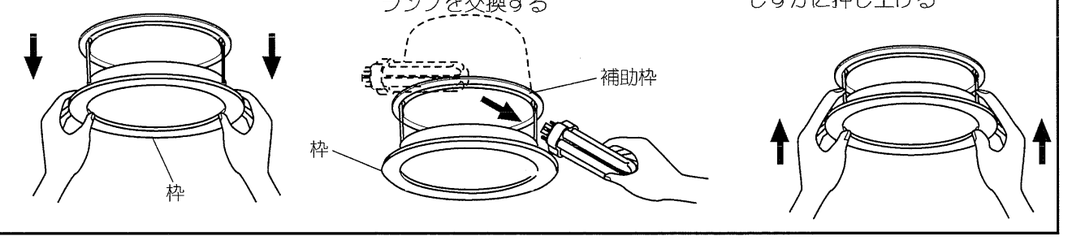
6 ランプ（別梱）を確実に取付ける
①ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込む
②差し込んだ状態でランプを回転させ取付ける（回転角度約15°）
回転が不十分な場合、落下する恐れがあります。
ガラス部分を強く握らないでください。割れる恐れがあります。

⚠注意	ランプの取付け、取外しは反射板を取付けた状態で行う。ランプが割れる恐れがあります。

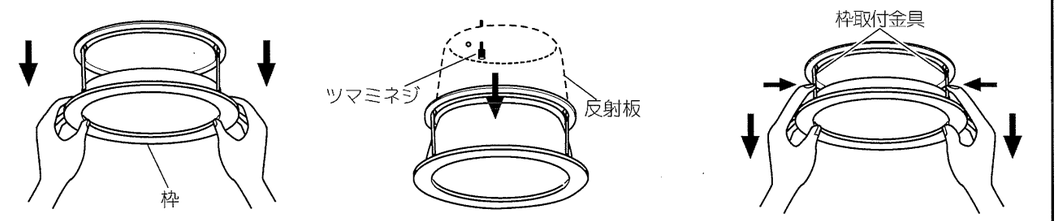


7 枠を取付ける
①枠取付金具（2カ所）を補助枠の角穴（2カ所）に差し込む
②枠と落下防止ワイヤーをしずかに押し上げる
不備があると落下・浸水の原因となります。

ランプを交換する方法



枠を外す方法



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**
・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

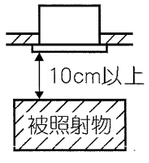
安全に関するご注意

⚠警告

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**
火災・感電・落下の原因となります。

●**布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。**
火災の原因となります。

●**器具と被照射物は10cm以上離す。**
被照射物の火災・変色の原因となります。



●**異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。**
火災・感電の原因となります。

●**ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。**
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

●**アルカリ系洗剤は使用しない。**
強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

●**器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しない。**
火災の原因となります。

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない。**
やけどの原因となります。

●**照明器具には寿命があります。設置して※10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。**
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

取説NO.NFT52709-TB4

使用上のご注意

●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。

●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。

●ランプ点灯直後は暗く、明るくなるまでに時間がかかる場合があります。また、一部明るさのムラが生じたり、ピンク色に発光する場合がありますがしばらくすると正常点灯になりますので異常ではありません。

保証について

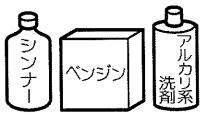
●保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

●補修用性能部品（電気部品）の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。）

●器具の清掃について ---------- ・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

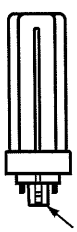
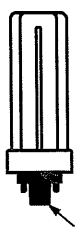


●ランプ交換について ---------- ・本体表示にしたがって下記に指定されたランプを使用してください。

⚠警告	・指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。 ・回転が不十分な場合、落下する恐れがあります。 ・ガラス管を強く握ると、割れる恐れがあります。
⚠注意	・やけどのおそれあり 点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらない。 ・ランプ破損のおそれあり ランプの取付け、取外しは反射板を取付けた状態で行う

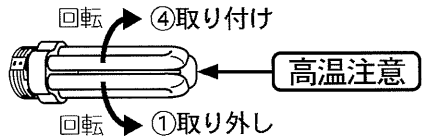
適合ランプ（指定）
57形コンパクト形蛍光灯（OSRAM製）**INタイプ（アマルガム）** **DULUX T/E FHT57EX　IN**

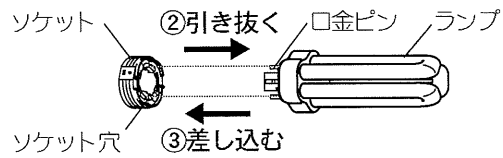
57形コンパクト形蛍光灯（OSRAM製）には2種類あります。
必ず、**INタイプ（アマルガム）**のランプにお取替えください。

タイプ名	**INタイプ（アマルガム）**	Hタイプ（ノンアマルガム）
品名	**FHT57EX　IN**	FHT57EX・H
ランプ外観		

ランプ交換方法

● ☞3ページ「ランプを交換する方法」を参照してください。





※ランプは確実に取付ける。
不備があると火災・落下の原因となります。

・すべりやすい手袋はご使用にならないでください。
ゴム手袋のご使用をおすすめします。

パナソニック電工株式会社　ナショップ・調光システム事業部　（〒571-8686）大阪府門真市門真1048

N0311 -100710